

道の駅浜坂でハロウィーン

# 魔女姿でお菓子催促

ダンスなど  
多彩な催し  
家族連れでにぎわう

イベントのスタッフ(右端)にお菓子を催促する仮装した子ども。29日、新温泉町栃谷の道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷



31日のハロウィーンにちなんだイベントが28、29の両日、道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷(新温泉町栃谷)で開かれた。仮装した子どもへのお菓子のプレゼントをはじめ、限定商品の販売、地元高校生によるステージ発表など多彩な催しがあり、大勢の家族連れらでにぎわった。

(井上雅大)

道の駅や同町七釜地区の活性化につなげようと、道の駅と七釜地区活性化実行委員会が企画し、今年で2回目の開催となる。29日の同会場は、「トリック・オア・トリート(お菓子をくれないといたずらするぞ)」を合言葉に、お

化けや魔女に仮装した子どもたちがイベントのスタッフからクッキーやあめなどを受け取った。町産のカボチャを使ったおやきが先着50個で限定販売されたほか、射的や綿菓子、ポップコーン、ロケットなどの屋台もあり、盛況だった。

このほか、浜坂高ダンス部の1、2年生7人がK-POPの楽曲に合わせて庄巻のパフォーマンスを披露し、来場者を魅了した。

魔女に扮してイベント会場を初めて訪れたという同町浜坂の杉本季歩香ちゃん(4)は、「お菓子をもらったので楽しい」と上機嫌だった。

同委員会の奥沢佑太委員長(29)は「今年はフォトスポットも設けて、たくさんの人に来てもらえた。来年も開催したい」と話していた。